

第74号 広報委員会発行

関西大学通信

大阪府吹田市山手町3丁目 関西大学広報委員会

昭和51年度就職決定者業種別分類

Table with columns for department (学部), number of graduates (卒業生数), and job categories (業種別). Rows include Law (法), Literature (文), Economics (経), Commerce (商), Social Sciences (社), and Engineering (工).

( ) 内は女子で内数を示す

昭和51年度就職状況

前年就職率 11% 上回る

教員は13以上自宅待機

就職決定率は97.0%

景気停滞の憂い... 昭和51年度就職状況... 就職率11%上回る

就職部... 前年就職率11%上回る... 教員は13以上自宅待機

また、教育については... 就職決定率は97.0%

地方でも熾烈な競争... 大手企業希望者60%弱

海外旅行で経験... (就職部長 鉄井良男)



一般教育等研究センターについて

所長 飯野 春樹

関西大学一般教育等研究センター... 設立後二年目を迎えたばかりの新設機関である。

この二年間にわたる研究活動の軌跡をさがしたものと... 研究センターは一般教育の全学的調整を担う行政的性格をもった教職委員会から諮問された。

本学ではかなり以前から、一般教育改善のための真摯な努力が続けられてきた... 研究センターには四つの部会がある。

研究センターには四つの部会がある... ①教育課程検討部会... ②教職員研修部会... ③教職員協議部会... ④教職員協議部会

研究センターは四つの部会がある... ①教育課程検討部会... ②教職員研修部会... ③教職員協議部会... ④教職員協議部会

研究センターは四つの部会がある... ①教育課程検討部会... ②教職員研修部会... ③教職員協議部会... ④教職員協議部会

研究センターは四つの部会がある... ①教育課程検討部会... ②教職員研修部会... ③教職員協議部会... ④教職員協議部会

また、教育については... 就職決定率は97.0%

地方でも熾烈な競争... 大手企業希望者60%弱

海外旅行で経験... (就職部長 鉄井良男)

海外旅行で経験... (就職部長 鉄井良男)

海外旅行で経験... (就職部長 鉄井良男)

海外旅行で経験... (就職部長 鉄井良男)

# マイカー通学の自粛を 目にあまる違法駐車



キャンパス内にも違法駐車マイカーがズラリ並ぶ

最近、大阪府の各大学にマイカー通学が急増している。その結果、キャンパス内や周辺道路に違法駐車が増え、交通の妨げや安全上の懸念を生んでいる。学生自治会や教職員連合会は、マイカー通学の自粛を呼びかけているが、違法駐車は目にあまるほど増えている。特にキャンパス内への駐車は、歩行者の安全を脅かしている。また、周辺道路の渋滞も深刻化している。違法駐車は、単に交通の妨げだけでなく、地域の治安や環境にも悪影響を及ぼしている。学生たちは、公共交通機関を利用し、マイカー通学を自粛するよう呼びかけられている。

違法駐車は、単に交通の妨げだけでなく、地域の治安や環境にも悪影響を及ぼしている。学生たちは、公共交通機関を利用し、マイカー通学を自粛するよう呼びかけられている。

違法駐車は、単に交通の妨げだけでなく、地域の治安や環境にも悪影響を及ぼしている。学生たちは、公共交通機関を利用し、マイカー通学を自粛するよう呼びかけられている。

# 夏休みのアルバイト 事故防止と健康に留意

## 事故防止と健康に留意

夏休みには、多くの学生がアルバイトで働く。しかし、アルバイト先での事故や健康被害が増えている。特に、長時間労働や過剰な作業による疲労が原因で、事故や怪我が発生している。また、アルバイト先での衛生管理が不十分で、食中毒や感染症のリスクも高い。学生たちは、アルバイト先での安全対策や健康管理に留意し、事故や健康被害を防止する必要がある。また、アルバイト先での労働条件や待遇についても注意し、自分に合った仕事を求めるべきである。



打ちとけたふん酒のパーティ (第2部)

# 華やか歓迎行事 新入生待つのクラブ・同好会

## 【第1部】

新入生歓迎行事は、華やかに行われ、新入生を歓迎する。各クラブ・同好会が、新入生を歓迎する行事を開催している。例えば、ダンス部は、新入生を歓迎するダンス大会を開催し、新入生を歓迎する。また、音楽部は、新入生を歓迎する音楽会を開催し、新入生を歓迎する。これらの行事は、新入生が大学生活に慣れるためのきっかけとなり、大学生活を楽しく過ごすための機会となっている。

## 【第2部】

新入生歓迎行事は、華やかに行われ、新入生を歓迎する。各クラブ・同好会が、新入生を歓迎する行事を開催している。例えば、ダンス部は、新入生を歓迎するダンス大会を開催し、新入生を歓迎する。また、音楽部は、新入生を歓迎する音楽会を開催し、新入生を歓迎する。これらの行事は、新入生が大学生活に慣れるためのきっかけとなり、大学生活を楽しく過ごすための機会となっている。

# 四氏に学位を授与

## 【五月二十日】 井野 泰一

五月二十日、井野 泰一氏に学位を授与された。井野氏は、長年にわたって学術研究に貢献し、多くの論文を発表している。学位授与式は、厳粛な雰囲気で行われ、井野氏は、学位を授けられたことに対し、感謝の言葉を述べた。井野氏は、今後も学術研究に専念し、社会に貢献していくと誓った。

# 人事異動

新着	新着	新着	新着
▲新着職員 田中 昭三 (総務課) 山田 一郎 (総務課) 佐藤 健一 (総務課) 鈴木 一郎 (総務課) 高橋 健一 (総務課) 渡辺 健一 (総務課) 田中 昭三 (総務課) 山田 一郎 (総務課) 佐藤 健一 (総務課) 鈴木 一郎 (総務課) 高橋 健一 (総務課) 渡辺 健一 (総務課)	▲新着職員 田中 昭三 (総務課) 山田 一郎 (総務課) 佐藤 健一 (総務課) 鈴木 一郎 (総務課) 高橋 健一 (総務課) 渡辺 健一 (総務課) 田中 昭三 (総務課) 山田 一郎 (総務課) 佐藤 健一 (総務課) 鈴木 一郎 (総務課) 高橋 健一 (総務課) 渡辺 健一 (総務課)	▲新着職員 田中 昭三 (総務課) 山田 一郎 (総務課) 佐藤 健一 (総務課) 鈴木 一郎 (総務課) 高橋 健一 (総務課) 渡辺 健一 (総務課) 田中 昭三 (総務課) 山田 一郎 (総務課) 佐藤 健一 (総務課) 鈴木 一郎 (総務課) 高橋 健一 (総務課) 渡辺 健一 (総務課)	▲新着職員 田中 昭三 (総務課) 山田 一郎 (総務課) 佐藤 健一 (総務課) 鈴木 一郎 (総務課) 高橋 健一 (総務課) 渡辺 健一 (総務課) 田中 昭三 (総務課) 山田 一郎 (総務課) 佐藤 健一 (総務課) 鈴木 一郎 (総務課) 高橋 健一 (総務課) 渡辺 健一 (総務課)

# 学生生活

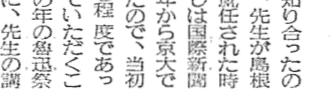
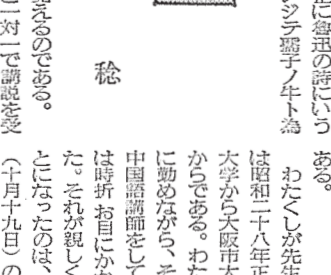
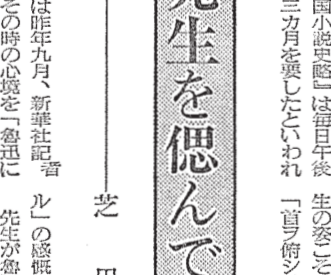
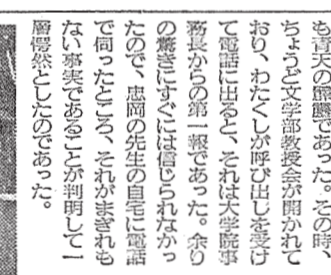
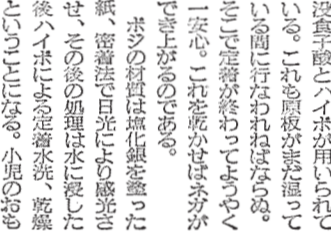
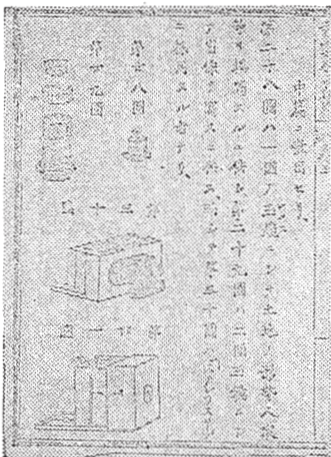
学生生活は、多岐にわたる。授業、課外活動、アルバイト、恋愛など、様々な経験を通して成長していく。特に、アルバイトは、社会生活に慣れるための重要な経験となる。また、課外活動を通じて、仲間と協力し、達成感を得ることができる。恋愛は、人間関係を学ぶための貴重な機会となる。学生たちは、大学生活を最大限に活用し、自己成長を促す努力を怠らなければならない。

# 困ったとき は簡裁で

困ったときは、簡裁で解決しよう。簡裁とは、簡易裁判のこと。民事訴訟法に基づき、小額の金銭請求や、金銭債権の回収などを目的として提起される。簡裁は、手続が簡便で、費用も安く済む。また、判決が迅速に出るという特徴がある。学生たちは、トラブル発生時に、簡裁を利用することで、問題を迅速に解決することができる。

# 技術者

## 大岩 正芳



# 手づくりの写真機

手づくりの写真機は、個性あふれる作品を生み出す。DIYカメラは、自分でパーツを組み立て、調整することで完成させる。これにより、自分の好みに合わせたカメラを作ることができる。また、手づくりカメラは、コストが安く済むというメリットがある。学生たちは、手づくりカメラを通じて、技術力を高め、個性を表現することができる。

# 増田渉先生を偲んで

## 増田 渉

増田渉先生を偲んで。先生は、学問に情熱を注ぎ、多くの学生を指導した。先生の教えは、私たちに大きな影響を与えている。先生は、学問だけでなく、人間的成長にも力を注いだ。先生の遺志を継ぎ、学問に励むことが、先生への最良の供養である。先生は、私たちに多くのことを教訓を残して去られた。先生を偲び、先生が望んでいたような学生になることを目指す。

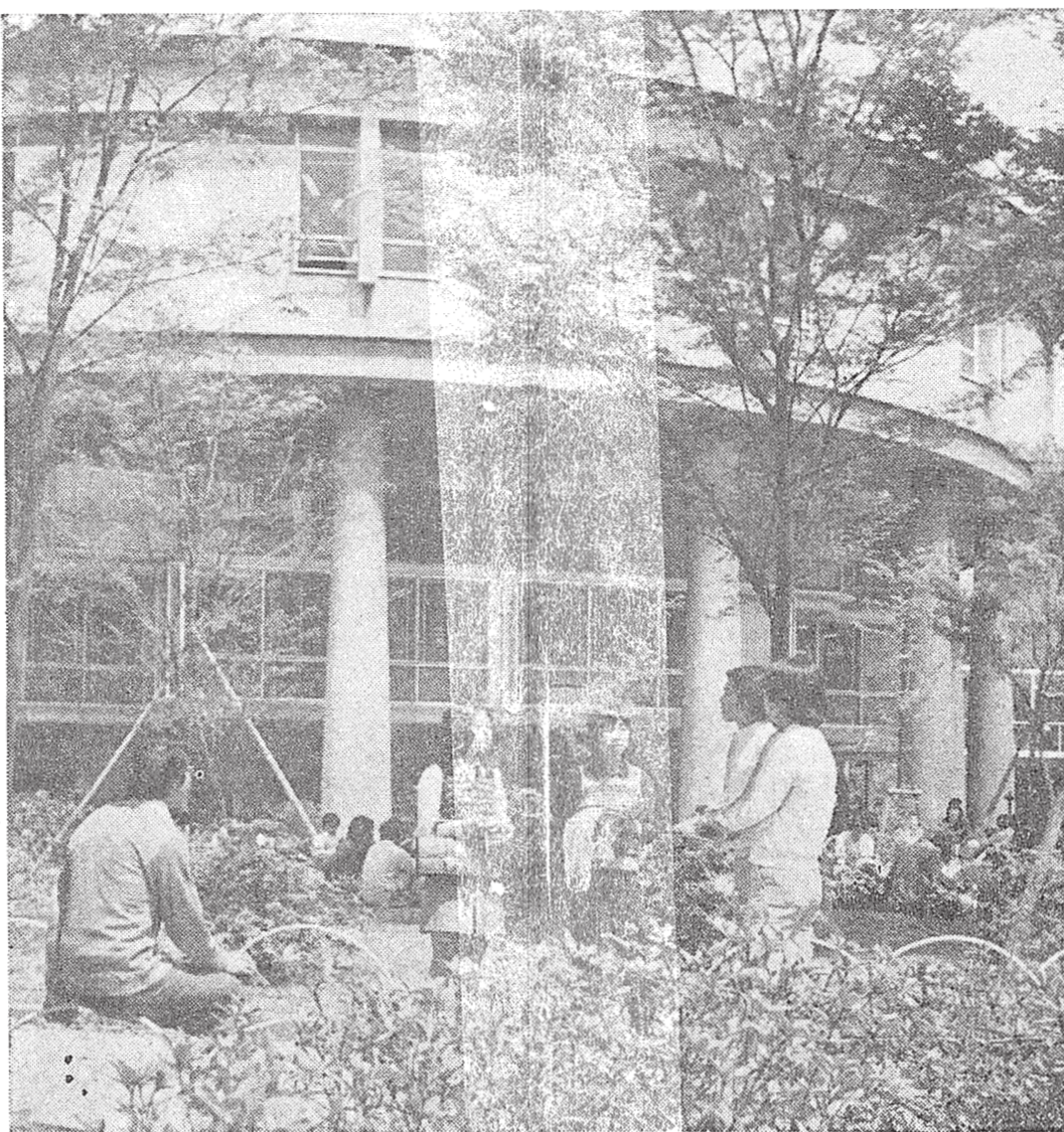
# 昭和51年度 学生生活の実態調査

昭和51年度「学生生活の実態調査」の結果、学生生活の充実度は、前年度に比べて向上していることがわかった。特に、課外活動への参加率が増加し、学業と課外活動の両立が図られている。また、経済生活についても、アルバイトの増加により、生活費の不足を解消している学生が増えている。一方で、学業への負担感や就職への不安感も依然として存在していることが明らかになった。

## 調査の概要

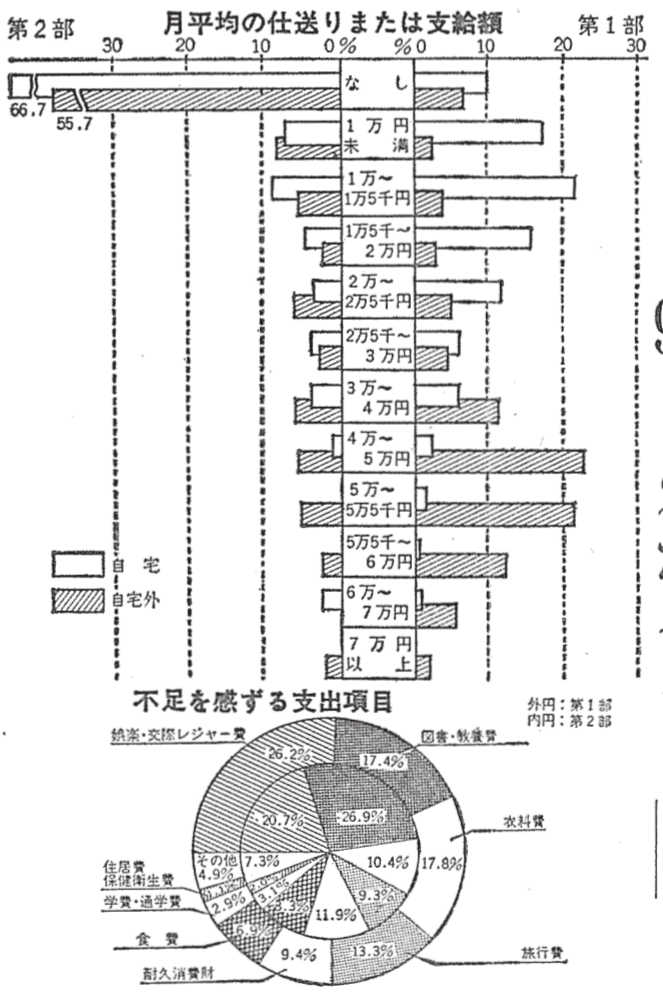
### 全学生対象に任意抽出

本調査は、昭和51年度に在籍する全学生を対象とし、任意抽出による調査を行った。調査期間は、昭和51年11月15日から12月15日まで。調査内容は、学業、課外活動、経済生活、健康状態、就職意向などについて行われた。調査結果は、男女別、学部別、学年別の傾向を分析し、学生生活の実態を明らかにした。また、前年度との比較を行い、変化の傾向も把握している。



## 経済生活について

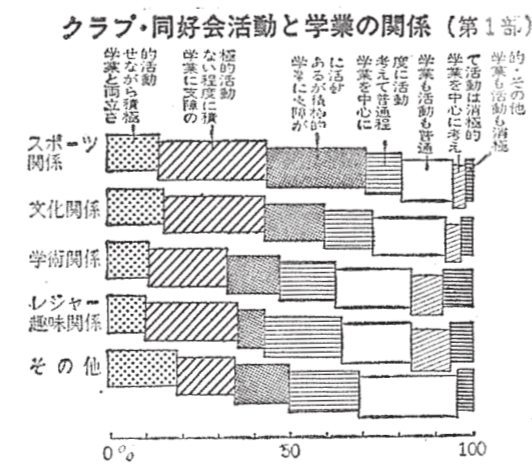
### 90.9%がバイト 第一部



## 課外活動について

本調査では、学生が参加している課外活動の種類と頻度を調査した。最も参加率が高いのは「サークル」であり、その割合は約60%に達している。また、「ボランティア」や「学生自治会」への参加も増加傾向にある。一方で、「読書会」や「音楽部」などの活動への参加率はやや低く、今後の向上が期待されている。

## 友人が欲しかった クラブ同好会



## 大学について

学生は、大学での生活に満足しているという回答が多数を占めた。特に、「学業の充実」や「友人との交流」に満足している学生が多い。一方で、「学費の高さ」や「就職への不安」に不満を感じる学生も一定数存在している。また、大学の設備や教員の質についても、多くの学生が満足していることがわかった。

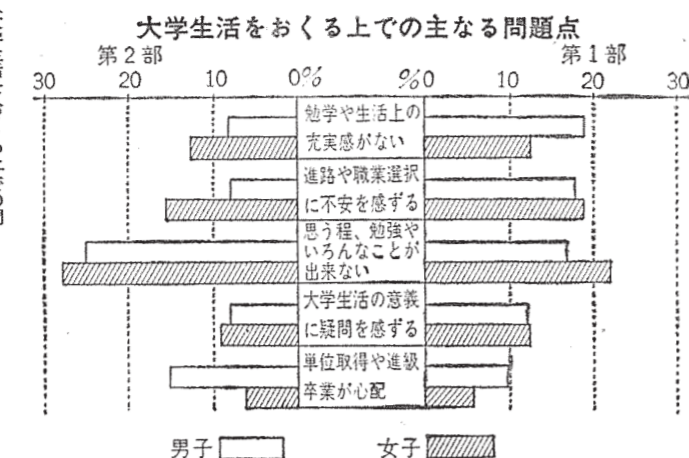
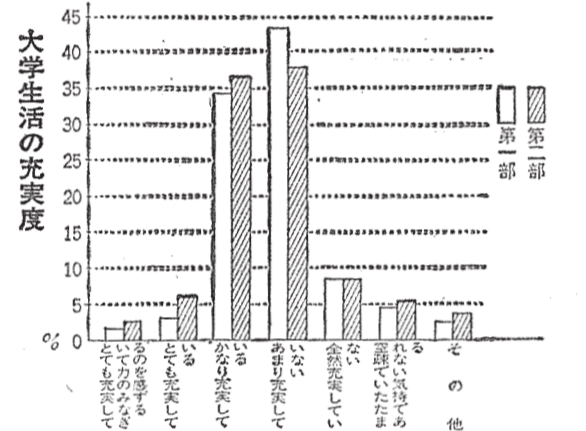
## 豊かな教養と人格陶冶

### 40%が「充実している」 入学動機と密接な関係

本調査では、学生の入学動機と現在の生活実態との関係について調査した。入学動機として「豊かな教養と人格陶冶」を挙げた学生は40%に達している。これは、現在の生活実態が「充実している」と感じる学生と密接な関係にあることがわかった。また、「就職のため」や「友人との交流」も重要な入学動機として挙げられている。一方で、「学費のため」や「親の希望」による入学動機も一定数存在している。

## 健全な勉学意欲

### 女子の就職意識は現実化



## 悩みと関心について

学生は、大学生活の中で様々な悩みを抱えている。特に、「学業の負担感」や「就職への不安」が大きな悩みとして挙げられている。また、「友人との関係」や「課外活動への参加」についても悩んでいる学生が多い。一方で、「大学生活の意義」や「将来の夢」についても関心を持っている学生は一定数存在している。

# 学校法人 関西大学 昭和52年度の予算

昭和52年度経費の概算は、前年度に比し、概算で約10%の増額を要する見込みである。これは、教育研究費の増額、施設整備費の増額、給与増額等のためである。また、学費の値上げも必要である。以上を要する見込みである。

昭和52年度の予算は、前年度に比し、概算で約10%の増額を要する見込みである。これは、教育研究費の増額、施設整備費の増額、給与増額等のためである。また、学費の値上げも必要である。以上を要する見込みである。

昭和52年度の予算は、前年度に比し、概算で約10%の増額を要する見込みである。これは、教育研究費の増額、施設整備費の増額、給与増額等のためである。また、学費の値上げも必要である。以上を要する見込みである。

## 資金収支計算書

昭和52年4月1日から  
昭和53年3月31日まで

収入の部	52年度予算		51年度予算		増減
	千円	千円	千円	千円	
1. 学生生徒等納付金収入	6,280,434	5,843,188	6,172,434	617,246	
1. 授業料収入	4,694,418	4,136,509	557,909		
2. 入学料収入	713,435	718,060	△ 4,625		
3. 実験・実習料収入	258,700	246,202	12,498		
4. 補導厚生費収入	0	6,250	△ 6,250		
5. 維持拡充資金収入	593,881	536,167	57,714		
2. 手数料収入	1,147,430	1,071,088	76,342		
1. 入学検定料収入	1,140,250	1,065,400	74,850		
2. 退学料収入	482	443	39		
3. 再入学料収入	772	775	△ 3		
4. 試験料収入	502	484	18		
5. 証明手数料収入	5,042	3,621	1,421		
6. その他の手数料収入	382	365	17		
3. 寄付金収入	171,350	150,350	21,000		
1. 特別寄付金収入	101,350	80,350	21,000		
2. 一般寄付金収入	70,000	70,000	0		
4. 補助金収入	1,673,120	1,428,775	244,345		
1. 国庫補助金収入	1,548,307	1,332,210	216,097		
2. 地方公共団体補助金収入	124,813	96,565	28,248		
5. 資産運用収入	331,570	245,130	86,440		
1. 特定基本金引当特定資産運用収入	89,600	62,280	27,320		
2. その他の特定資産運用収入	138,000	108,000	30,000		
3. 受取利息・配当金収入	85,000	60,000	25,000		
4. 貸付金利息収入	4,400	3,250	1,150		
5. 施設設備利用料収入	14,570	11,600	2,970		
6. 資産売却収入	1,500	0	1,500		
1. 固定資産売却収入	1,500	0	1,500		
2. 有価証券売却収入	0	0	0		
7. 事業収入	64,233	48,187	16,046		
1. 補助活動収入	54,233	42,187	12,046		
2. 付属事業収入	10,000	6,000	4,000		
8. 雑収入	237,565	226,670	10,895		
1. 雑収入	237,565	226,670	10,895		
9. 借入金等収入	430,000	280,000	150,000		
1. 長期借入金収入	0	0	0		
2. 短期借入金収入	300,000	150,000	150,000		
3. 学校債収入	130,000	130,000	0		
10. 前受金収入	1,494,990	1,504,890	△ 9,700		
1. 授業料前受金収入	641,830	646,330	△ 4,500		
2. 入学料前受金収入	712,860	718,060	△ 5,200		
3. 実験・実習料前受金収入	33,618	33,618	0		
4. 維持拡充資金前受金収入	106,682	106,682	0		
5. その他の前受金収入	0	0	0		
11. その他の収入	1,592,890	1,618,707	△ 27,017		
1. 特定基本金引当特定資産からの繰入収入	0	0	0		
2. その他の特定資産からの繰入収入	1,504,690	1,539,377	△ 34,687		
3. 貸付金収入	30,000	25,000	5,000		
4. 前期末未収入金収入	2,000	1,330	670		
5. 預り金収入	50,000	54,000	△ 4,000		
6. 前期末受取手形収入	1,000	0	1,000		
7. その他の収入	5,000	0	5,000		
12. 資金収入調整勘定	△ 1,540,690	△ 1,536,890	△ 4,000		
1. 期末未収入金	0	△ 2,000	2,000		
2. 前期末前受金	△ 1,504,690	△ 1,504,690	0		
3. 期末受取手形	△ 1,000	0	△ 1,000		
4. 前期末預り金	△ 35,000	△ 30,000	△ 5,000		
13. 前年度繰越支払資金	268,136	579,379	△ 311,243		
収入の部合計	12,132,328	11,260,474	871,854		

14. 租税公課支出	7	8	△ 1
15. 諸会費支出	1,792	842	950
16. 支払手数料・報酬支出	34,708	32,520	2,188
17. 交際費支出	5,465	4,495	970
18. 会議費支出	17,223	13,337	3,886
19. 雑費支出	10,824	8,399	2,425
20. 雑費支出	10,824	8,399	2,425
3. 管理経費支出	341,247	298,204	43,043
1. 旅費交通費支出	18,764	15,389	3,375
2. 福利厚生費支出	12,354	9,172	3,182
3. 年会費支出	21,032	16,706	4,326
4. 消耗品費支出	24,368	23,734	634
5. 印刷費支出	30,134	29,476	658
6. 製本費支出	280	264	16
7. 通信運搬費支出	14,850	13,218	△ 1,632
8. 光熱水費支出	25,023	22,289	2,734
9. 広告費支出	36,605	31,170	5,435
10. 修繕費支出	25,695	25,695	0
11. 除却費支出	634	0	634
12. 保険料支出	1,342	1,257	85
13. 雑委託費支出	59,168	42,204	16,964
14. 賃借料支出	7,266	3,758	3,508
15. 租税公課支出	3,216	2,110	1,106
16. 諸会費支出	7,150	4,676	2,474
17. 支払手数料・報酬支出	9,637	10,587	△ 950
18. 交際費支出	10,500	10,500	0
19. 会議費支出	22,500	18,040	4,460
20. 雑費支出	9,474	5,959	3,515
4. 借入金等利息支出	134,916	144,850	△ 9,934
1. 借入金利息支出	134,916	144,850	△ 9,934
5. 借入金等返済支出	423,630	680,180	△ 256,550
1. 借入金返済支出	298,530	573,280	△ 274,750
2. 学校債返済支出	125,100	106,900	18,200
6. 施設関係支出	394,984	598,393	△ 203,409
1. 土地支出	0	20,000	△ 20,000
2. 建物支出	281,364	524,593	△ 243,229
3. 構築物支出	113,600	53,800	59,800
4. 建設仮勘定支出	0	0	0
7. 設備関係支出	352,180	410,124	△ 57,944
1. 教育研究用機器備品支出	238,486	257,729	△ 19,243
2. その他の機器備品支出	16,380	25,727	△ 9,347
3. 図書支出	92,584	126,668	△ 34,084
4. 車輦支出	4,060	0	4,060
5. 現金・保証金支出	650	0	650
8. 資産運用支出	1,941,024	1,892,878	48,146
1. 特定基本金引当特定資産への繰入支出	30,000	25,000	5,000
2. その他の特定資産への繰入支出	1,911,024	1,867,878	43,146
3. 有価証券購入支出	0	0	0
9. その他の支出	352,000	289,000	63,000
1. 貸付金支出	116,000	95,000	21,000
2. 前期末未払金支出	150,000	140,000	10,000
3. 前期末預り金支出	18,000	14,000	4,000
4. 前払金支出	60,000	40,000	20,000
5. 貯蔵品支出	2,000	0	2,000
6. その他の支出	5,000	0	5,000
10. 予備費	70,000	70,000	0
11. 資金支出調整勘定	△ 229,000	△ 350,000	121,000
1. 期末未払金	△ 165,000	△ 150,000	△ 15,000
2. 前期末前払金	△ 40,000	△ 40,000	0
3. 前期末貯蔵品	△ 2,000	0	△ 2,000
4. 前期末建設仮勘定	△ 22,000	△ 160,000	138,000
12. 次年度繰越支払資金	278,901	263,136	15,765
支出の部合計	12,132,328	11,260,474	871,854

## 消費収支計算書

昭和52年4月1日から  
昭和53年3月31日まで

消費収入の部	52年度予算		51年度予算		増減
	千円	千円	千円	千円	
1. 学生生徒等納付金	6,280,434	5,843,188	747,207		
1. 授業料	4,694,418	4,136,509	557,909		
2. 入学料	713,435	718,060	△ 4,625		
3. 実験・実習料	258,700	246,202	12,498		
4. 補導厚生費	0	6,250	△ 6,250		
5. 維持拡充資金	593,881	536,167	57,714		
2. 手数料	1,147,430	1,071,088	76,342		
1. 入学検定料	1,140,250	1,065,400	74,850		
2. 退学料	482	443	39		
3. 再入学料	772	775	△ 3		
4. 試験料	502	484	18		
5. 証明手数料	5,042	3,621	1,421		
6. その他の手数料	382	365	17		
3. 寄付金	176,350	155,350	21,000		
1. 特別寄付金	101,350	80,350	21,000		
2. 一般寄付金	70,000	70,000	0		
3. 現物寄付金	5,000	5,000	0		
4. 補助金	1,673,120	1,428,775	244,345		
1. 国庫補助金	1,548,307	1,332,210	216,097		
2. 地方公共団体補助金	124,813	96,565	28,248		
5. 資産運用収入	331,570	245,130	86,440		
1. 特定基本金引当特定資産運用収入	89,600	62,280	27,320		
2. その他の特定資産運用収入	138,000	108,000	30,000		
3. 受取利息・配当金	85,000	60,000	25,000		
4. 貸付金利息	4,400	3,250	1,150		
5. 施設設備利用料	14,570	11,600	2,970		
6. 資産売却	1,500	0	1,500		
1. 固定資産売却	1,500	0	1,500		
2. 有価証券売却	0	0	0		
7. 事業収入	64,233	48,187	16,046		
1. 補助活動収入	54,233	42,187	12,046		
2. 付属事業収入	10,000	6,000	4,000		
8. 雑収入	237,565	226,670	10,895		
1. 雑収入	237,565	226,670	10,895		
9. 借入金等収入	430,000	280,000	150,000		
1. 長期借入金収入	0	0	0		
2. 短期借入金収入	300,000	150,000	150,000		
3. 学校債収入	130,000	130,000	0		
10. 前受金	1,494,990	1,504,890	△ 9,700		
1. 授業料前受金	641,830	646,330	△ 4,500		
2. 入学料前受金	712,860	718,060	△ 5,200		
3. 実験・実習料前受金	33,618	33,618	0		
4. 維持拡充資金前受金	106,682	106,682	0		
5. その他の前受金	0	0	0		
11. その他の収入	1,592,890	1,618,707	△ 27,017		
1. 特定基本金引当特定資産からの繰入	0	0	0		
2. その他の特定資産からの繰入	1,504,690	1,539,377	△ 34,687		
3. 貸付金	30,000	25,000	5,000		
4. 前期末未収入金	2,000	1,330	670		
5. 預り金	50,000	54,000	△ 4,000		
6. 前期末受取手形	1,000	0	1,000		
7. その他の収入	5,000	0	5,000		
12. 資金収入調整勘定	△ 1,540,690	△ 1,536,890	△ 4,000		
1. 期末未収入金	0	△ 2,000	2,000		
2. 前期末前受金	△ 1,504,690	△ 1,504,690	0		
3. 期末受取手形	△ 1,000	0	△ 1,000		
4. 前期末預り金	△ 35,000	△ 30,000	△ 5,000		
13. 前年度繰越支払資金	268,136	579,379	△ 311,243		
消費収入の部合計	12,132,328	11,260,474	871,854		

